

令和2年2月6日

予算の特徴

I. 市民の暮らしを守り、未来へつなぐ

① 災害に打ち克つまちへ

「防災拠点施設整備事業」ほか

- ・ 防災・減災、国土強靱化を進めるため、防災拠点施設・津波避難施設の整備とともに、昨年発生した各地の大規模な浸水被害を踏まえて河川の浚渫を実施する。

② 果敢に挑戦・変革するまちへ

「桑名駅自由通路整備事業」ほか

- ・ 桑名駅自由通路及び橋上駅舎の供用開始に向けた整備、多度地区における小中一貫校の整備を進めるほか、先端技術を活用した自動運転バス実証実験を実施する。

③ 「誰一人取り残さない」まちへ

「多文化共生推進事業」ほか

- ・ SDGs（持続可能な開発目標）の目標・理念をもとに外国人住民に対する支援、福祉総合相談窓口の拡充のほか、桑名のブランドはまぐりの体験学習や竹資源循環創出事業を実施する。

II. 財政健全化へさらに一歩を踏み出す

《貯金》 財政調整基金の繰入金（取崩額）を抑制

※ 詳細は、3ページを参照

《借金》 起債額、公債費及び市債残高いずれも抑制

※ 詳細は、3ページを参照

III. 令和2年度当初予算での新たな取組

「がんばり“見える化”予算」を創設

市職員の創意工夫、新たな手法・アイデアによる歳入の増収や経費節減の成果を評価し、増収額または節減額の一部を所属部署の翌年度当初予算へ還元する制度を創設。

※ 詳細は、4ページを参照